

②5 三 島 院



真言宗金降山三島院は文安年間（1444）

（1449年）に創建されました。開山は学栄で

す。三島院は、もとは三嶋神社南西の酒匂川辺

にありましたが、たび重なる水害に見切りをつ

け、元文年間（1736年）（1740年）、第1

7世元竜の時に現在地に移りました。



木造地藏菩薩坐像

数年後の寛保3（1743）年に本堂が建立

され、以後230年にわたり寺行事に使用され

ましたが、老朽化がはげしいため、昭和47年、

現在の本堂に建て替えられました。

本尊は大日如来で、左に不動明王、右に

弘法大師を安置しています。

また、木造地藏菩薩坐像は膝上で組んだ手の

上に宝珠を置く比較的珍しい形姿の像で、

室町期後期の作と考えられています。

また、境内には天明の飢饉供養塔や、富士講の

碑などがあります。



富士講の碑